25 野菜価格安定対策事業

【令和5年度予算概算決定額(所要額)15,621(15,612)百万円】

く対策のポイント>

野菜(指定野菜・特定野菜)の生産・出荷の安定と消費者への安定供給を図るため、産地単位での計画的な生産・出荷に取り組むとともに、**価格低落時には生産者補給金等を交付**します。

<政策目標>

野菜の取引価格の安定化(取引価格が平年比80%~120%に収まる期間の割合:56% [平成28年度]→ 68% [令和7年度まで])

く事業の内容>

1. 指定野菜価格安定対策事業

「指定野菜」の価格が著しく低下した場合に、補給金を交付します。

2. 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業

「特定野菜」の価格が著しく低下した場合に、補給金を交付します。

3. 契約指定野菜安定供給事業

契約取引される「指定野菜」の価格が著しく低下した場合等に、補給金を交付します。

4. 契約特定野菜等安定供給促進事業

契約取引される「特定野菜」の価格が著しく低下した場合等に、補給金を交付します。

5. 契約野菜収入確保モデル事業

産地要件によらず契約取引される「指定野菜」の価格が著しく低下した場合等に、交付金を交付します。

6. 緊急需給調整事業

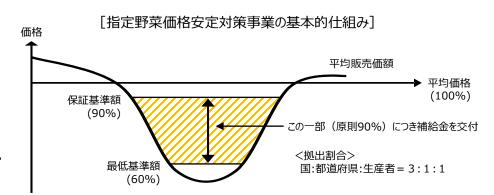
「指定野菜」のうち重要野菜・調整野菜の価格が著しく低下し出荷調整を行った場合等に、交付金を交付します。

補給金

字業の流れ> 拠出 拠出 国 定額等 ALIC 登録出荷 生産者等

交付

く事業イメージン



指定野菜(14品目):国民消費生活上重要な野菜

キャベツ*、きゅうり、さといも、だいこん*、トマト、なす、にんじん*、ねぎ、はくさい*、ピーマン、レタス*、たまねぎ*、ばれいしょ、ほうれんそう

※は重要野菜または調整野菜

特定野菜(35品目): 国民消費生活上や地域農業振興の観点から 指定野菜に準ずる重要な野菜

アスパラガス、いちご、えだまめ、かぶ、かぼちゃ、カリフラワー、かんしょ、グリーンピース、ごぼう、こまつな、さやいんげん、さやえんどう、しゅんぎく、しょうが、すいか、スイートコーン、セルリー、そらまめ、ちんげんさい、生しいたけ、にら、にんにく、ふき、ブロッコリー、みずな、みつば、メロン、やまのいも、れんこん、ししとうがらし、わけぎ、らっきょう、にがうり、オクラ、みょうが

[お問い合わせ先] 農産局園芸作物課(03-3502-5961)